

事業番号	09 04 01	事業改善シート(30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	園芸総合対策事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	
		実施期間	H17～	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	労働生産性					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

### 1 事業の概要

現状 (予算編成時)	長野県の園芸作物(果樹、野菜、花き、きのこ)は、県農業農村総合生産の約69%(1,963億円/県全体2,841億円 平成29年推計)を占める主要部門であり、レタス、りんご、カーネーション、えのきたけなど全国シェア上位品目をはじめ、質の高い多様な品目・品種がバランスよく生産されている。	30年度 決算額	458,084 千円
		職員数	3.10 人
目指す姿	マーケットインの生産を基本に、県内で育成されたオリジナル品種や本県の立地条件を活かした販売力の高い品目・品種の導入、拡大等を進めることにより、競争力の高い園芸産地を実現する。 (主な実施内容:集出荷貯蔵施設の整備、研修会の開催、プロモーションの実施など)		

事業 コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況					
	29年度	30年度	令和元年度		No	成果指標	29年度	30年度		
予 算 額	前年度繰越			991,370						
	当初予算	302,812	1,258,864	1,188,832						
	補正予算	-256,207								
	合計(A)	46,605	1,258,864	2,180,202						
Aの 財源	一般財源	46,605	57,424	65,838						
	県債									
	国庫支出金	0	1,198,000	1,544,881						
	その他	0	3,440	569,483						
決 算 額(B)	46,394	458,084								
概 算 人 件 費	職員数(人)	1.60	3.10	3.10						
	概算人件費(C)	12,963	25,476	25,476						
	概算事業費(B(A)+C)	59,357	483,560	2,205,678						
備 考	園芸産地強化対策整備事業に不足を生じたため、他事業から流用				成 果 指 標 設 定 理 由	実需者からの要望や苗木の生産計画、生産者団体等の出荷計画等に基づき設定				

目標に対する成果の状況	<p>①果樹戦略品種等の栽培面積は、ぶどうの「シャインマスカット」やりんごの「シナリップ」等が増加したことにより成果指標を達成できた。</p> <p>②高密度栽培・新しい化栽培の推進大会が開催される等導入に向けた機運が高まっているが、わい化専用台木の供給体制が十分に整っていない等により達成できなかった。</p> <p>③主要品目であるレタス、はくさい、キャベツについて、契約出荷による生産者の経営安定と消費者への安定供給が図られた。</p>
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課 題	今後の方向性
	消費者ニーズの多様化・複雑化により需要に合わせた計画生産や、需要が創出できる分野への対応とともに、生産段階における労働生産性の向上や省力化のためスマート農業技術の導入拡大が求められている。	園芸品目の“強み”を伸ばし“稼ぐ力”の一層の強化を図るため、必要な機械、施設の導入支援、技術研修会等を実施する。また、スマート農業機械の生産者への「お試し導入」を実施する。

### 3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)	
					(当初)	(決算)		
1		信州農業生産力強化対策事業	長野県農業の多様な生産力を図るため、革新的新技術の現地への普及、マーケットニーズに対応した産地の育成等に必要の機械・施設の導入等を支援した。	0.30	50,000	46,892	59,222	
2		皆で取り組む園芸振興事業	高収量・省力化・安定生産を推進するため、研修会及び県オリジナル品種等生産拡大に向けた検討会等を開催した。	0.30	3,705	3,705	3,105	
3		園芸産地強化対策整備事業	生産・流通コストの低減や高品質で付加価値の高い生産・供給体制の確立等を図るため、集出荷貯蔵施設等の整備を支援した。	1.00	1,198,000	402,020	1,119,483	
4		信州新果実市場デビュー事業	園芸品目の“強み”を伸ばし“稼ぐ力”の一層の強化を図るため、商標を活用したマーケット戦略の策定や市場デビューにあわせたプロモーションを実施した。	0.50	2,775	1,083	0	
5		地域労力活用野菜生産力強化事業	地域農業の課題解決のため、アウトソーシングによる新たな生産管理モデルの実証を行った。	0.50	450	450	0	
6		信州産機能性農産物のエビデンス活用モデル事業	健康長寿県としての発信や機能性農産物の消費拡大を図るため、農産物の機能性分析を行った。	0.50	3,934	3,934	0	
		スマート園芸体験事業	-	-	-	-	7,022	
1/2				合 計	3.10	1,258,864	458,084	1,188,832

事業改善シート附表

□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業番号	事業名	園芸総合対策事業			部局	農政部	課・室	園芸畜産課			
09 04 01	事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	29年度	30年度			
							当初（千円）	要求（千円）	当初（千円）	補正（千円）	決算（千円）
1	信州農業生産力強化対策事業	農業生産力強化対策事業	補助金	長野県農業の多様な生産力を図るため、新たな技術の現地への普及やマーケットニーズに対応した産地の育成に必要な機械・施設等の導入等を支援を行う。 32団体	長野県農業の多様な生産力を図るため、新たな技術の現地への普及やマーケットニーズに対応した産地の育成に必要な機械・施設等の導入等を支援を行った。 32件	計画通り ○	0	50,000	50,000	46,892	
2	皆で取り組む園芸振興事業	早期多収・省力栽培技術の導入及び県オリジナル品種の生産振興	補助金	りんご新しい化栽培等早期多収・省力化栽培技術の導入推進を図るため、研修会及びりんご・ぶどう等県オリジナル品種等生産拡大に向けた検討会の開催等を支援する。（研修会・検討会の開催 5回）	りんご新しい化栽培等早期多収・省力化栽培技術の導入推進を図るため、研修会及びりんご・ぶどう等県オリジナル品種等生産拡大に向けた検討会の開催等を支援した。（研修会・検討会の開催 6回）	計画通り ○	1,412	2,012	2,012	2,012	
2	皆で取り組む園芸振興事業	新鮮で高品質な花きを安定生産するための生産・流通技術の導入	補助金	キク類、カーネーション等の主要切花の需要期に安定出荷に向けた栽培技術の確立等を図るため、検討会の開催等を支援する。（モデルほ場17か所、研修会・検討会の開催9回）	キク類、カーネーション等の主要切花の需要期に安定出荷に向けた栽培技術の確立等を図るため、検討会の開催等を支援した。（モデルほ場17か所、研修会・検討会の開催9回）	計画通り ○	563	563	563	563	
2	皆で取り組む園芸振興事業	野菜の品質向上及び多品目化等実需者が求める生産の推進	補助金	生産流通コストの低減、品質の向上を図り、地域の特徴を活かした安定的な野菜産地を構築するため、地域モデルほ場の設置、研修会の開催等を支援する。（モデルほ場20か所、研修会・現地検討会の開催6回）	生産流通コストの低減、品質の向上を図り、地域の特徴を活かした安定的な野菜産地を構築するため、地域モデルほ場の設置、研修会の開催等を支援する。（モデルほ場25か所、研修会・現地検討会の開催13回）	計画通り ○	1,130	1,130	1,130	1,130	
3	園芸産地強化対策整備事業	園芸作物共同利用施設	補助金	生産・流通コストの低減や高品質で付加価値の高い生産・供給体制の確立等を図るため、野菜・果樹・花き集出荷施設の整備等を支援する。 5団体	生産・流通コストの低減や高品質で付加価値の高い生産・供給体制の確立等を図るため、野菜・果樹・花き集出荷施設の整備等を支援した。 6件	計画通り ○	256,207	1,238,000	1,198,000	402,020	
4	信州新果実市場デビュー事業	ブドウ長果11、リンゴ長果25の取組	直接	新品種の“強み”を伸ばし“稼ぐ力”を一層の強化を図るため、商標を活用したマーケット戦略の策定や市場デビューにあわせたプロモーションを実施する。	新品種の“強み”を伸ばし“稼ぐ力”を一層の強化を図るため、市場デビューにあわせたプロモーションを実施した。	計画通り ○	0	750	1,950	594	
4	信州新果実市場デビュー事業	ブドウ長果11の取組	補助金	園芸品目の“強み”を伸ばし“稼ぐ力”を一層の強化を図るため、市場デビューイベント用高品質果実を支援する。（1団体）	園芸品目の“強み”を伸ばし“稼ぐ力”を一層の強化を図るため、市場デビューイベント用高品質果実を支援した。（1団体）	計画通り ○	0	8,887	825	489	
4	信州新果実市場デビュー事業	物件費	直接	-	-		0	1,490	0		
5	地域労力活用野菜生産力強化事業	葉野菜の取組	委託	-	-		0	1,101	0		
5	地域労力活用野菜生産力強化事業	アスパラガスの取組	委託	地域農業の課題解決のため、アウトソーシングによる新たな生産管理モデルを構築を図る。（1団体）	地域農業の課題解決のため、アウトソーシングによる新たな生産管理モデルの実証を行った。（1団体）	計画通り ○	0	11,298	450	450	
5	地域労力活用野菜生産力強化事業	物件費	直接	-	-		0	660	0		
6	信州産機能性農産物のエビデンス活用モデル事業	信州産機能性農産物のエビデンス活用モデル事業	委託	健康長寿県としての発信や機能性農産物の消費拡大を図るため、農産物機能分析を進める。	健康長寿県としての発信や機能性農産物の消費拡大を図るため、農産物機能分析を行った。（1品目）	計画通り ○	0	5,852	3,934	3,934	
6	信州産機能性農産物のエビデンス活用モデル事業	物件費	直接	-	-		0	103	0		
	需要に応える園芸産地育成事業	需要に応える園芸産地育成事業	補助金	-	-		43,500	0	0		
合 計							302,812	1,321,846	1,258,864	0	458,084